



旅から学ぶ、世界とわたし



—観光・異文化間コミュニケーション
・人工知能から考える—

日常を離れて、友人や家族と出かける旅は、私たちの人生を彩る思い出を創る大切な時間です。旅では訪れる土地の名産品や文化を知るだけでなく、一緒に出かける仲間を知るきっかけにもなります。見たい名所、食べたい名産品など、事前に様々な情報を目にして、期待を募らせ、訪れた土地での「いつもと違う」時間に感動します。旅をより楽しく過ごすためには、どのような考え方や事前知識、仕組みが必要でしょうか？本セミナーでは、旅をきっかけとして、“世界の中の自分”を知る研究を体験できます。次の旅行は、これまでよりも、もっと楽しくなるかも？！

11.14 (土)

14:30 ~ 14:50 (20分)

オリエンテーション

15:00 ~ 16:30 (90分)

「“旅行計画”っていうのは、常に二手三手先を考えて立てるものさ」

総合情報学部 教授 山西 良典

旅は、突然始まるわけではなく、旅立つ前には必ず準備が必要です。楽しい旅行にはどんな準備が必要でしょうか？どこに行くかだけでなく、誰と行くか、一緒に出かける人たちのキモチも重要です。本講義では、一緒に出かける人のキモチを理解し、旅行の最中だけでなく、その計画すらも楽しくするゲーミフィケーションを紹介します。



11.21 (土)

14:30 ~ 16:00 (90分)

「文化の違いを知り、文化の違いを乗り越える」

外国語学部 教授 守崎 誠一

外国に行くとき「文化が違うのでいろいろなことがうまくいかない」といったことをよく聞きます。しかし、改めて考えてみると「文化が違う」とはどのようなことを指すのでしょうか？言語の違いでしょうか？本講義では、文化が違うと何が起るのか、文化の違いを乗り越えるためには何が必要なのかについて考えます。

16:10 ~ 17:40 (90分)

「観光を通して異文化と出会うために」

社会学部 教授 酒井 千絵

観光の目的地を決めるとき、Instagram、TikTokなどを使って、訪れる場所や食べるものを決めるのがスタンダードになっています。でもSNSが普及する以前から、人々は観光地の見るべき名所、撮るべき写真をあらかじめ決めて旅してきました。こうした予定調和を飛び出して、行かなければ分からない何かを知り、異文化に出会うとはどういうことだと思いますか？一緒に考えてみましょう。



2026年
11月14日(土)/21日(土)

※原則、両日参加できる方が対象です

会場 関西大学 千里山キャンパス

対象 高校在学学生

(既に卒業された方で、大学進学を希望する方も可)

定員 60名 (申込多数の場合、抽選)

申込締切 11月2日 (月)

参加費 無料

申込方法・注意点

- 参加希望の方は、右記QRまたは関西大学高大連携センターHPの「センターのイベント情報」内にある本セミナー申込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。
- 申込締切後、申込者全員に受講可否を通知します。実施日の3日前までに通知が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止または変更となる場合があります。
- 申込み時に入力いただいた個人情報は、各種セミナーのご案内の目的のみに使用します。
- セミナー中に事務局で写真撮影をして、各種広報媒体等で公開することがありますので、あらかじめご了承ください。



お問い合わせ先

関西大学 社会連携部
高大連携センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL: 06-6368-1184 FAX: 06-6368-0858
MAIL: koudai@ml.kandai.jp

